

大賞に「おむすびジャム」(新潟県長岡市・寿々瀧)

～第21回日本農業新聞一村逸品大賞～

株式会社日本農業新聞(本社=東京都台東区秋葉原2-3)は3月25日、「第21回日本農業新聞一村逸品大賞」の中央審査会を東京都内で開き、大賞1点と金賞2点を決定しましたのでご案内いたします。大賞には「おむすびジャム 神楽南蛮にんにく」(新潟県長岡市・寿々瀧)が選ばれました。詳細は下記の通りです。



【審査結果】

- 大賞 「おむすびジャム 神楽南蛮にんにく」(新潟県長岡市・寿々瀧)
金賞 「タプナード」(香川県多度津町・蒼のダイヤ)
金賞 「あまおうラーメン」(福岡県柳川市・SoiL)

「一村逸品大賞」は日本農業新聞の特産加工品紹介コーナー「一村逸品」に掲載された商品のうち、応募いただいた中から、優れた商品を表彰するものです。2004年にスタートし、今回で21回目となりました。

今回は2024年1月から12月までに掲載された169点の内、49点から応募がありました。その中から、前期と後期の社内審査会で優秀賞7点を選び、3月25日に中央審査会が開催されました。審査委員長の漫画家・やくみつる氏や赤堀料理学園校長・赤堀博美氏ら6名の審査委員による審査の結果、大賞1点と金賞2点選ばれました。大賞の「おむすびジャム」は、長岡市山古志産の伝統野菜「神楽南蛮」をピューレにしたご飯のお供で、新しい味わいが評価されました。審査委員長のやくみつる氏は「ネーミングがいい。焼きおにぎりにすると、神楽南蛮のピリ辛が際立つ」と評価しました。(有)寿々瀧の鈴木将代表取締役は「とてもうれしい。おむすびの食べ方には多様性があり、米どころの新潟県からその楽しみ方を伝えたい」と喜びました。

今年の5月8日(木)には、都内で開催予定の「日本農業新聞全国大会」で表彰式が行われる予定です。

◆この件に関する問い合わせ先

日本農業新聞事務局普及推進部 担当:大畑、二宮
電話番号 03-6281-5807/FAX 番号 03-6281-5497
メールアドレス suishin@agrnews.co.jp